



2008 今昔館展示模型



2007 西武庫地地リフォーム



2006 N氏の山荘建設



2004 琵琶湖別荘建設



2003 香住古民家移築



2002 大飯古民家移築



2000 朽木研修所離れ

美杉山荘 建設プロジェクト

建具工事—その2

玄関扉の製作が学内で進んでいます。建物の軸組みに比べ、はるかに繊細な作業です。枠に対してやや小さく作らなければ動きません。小さすぎると隙間が大きくなり風や虫の侵入につながります。ではいったい何ミリ小さく作ればよいのか？このあたりが勘所として重要になります。もちろん反ったり捻ったりしても問題ですから、材の選定や組立て方の検討も、軸組みとは勝手が違います。卒業間近の2年生のアドバイスを受けながら、一年生3名が知恵をと汗をしばりながら奮闘しました。



図面から必要な部材を読み取り、部品として加工します。この作業で扉の大きさや精度が決定しますので、しっかりした読図力と工作力が求められます。



部品のチェックをする2年生。1年生が作った各部品を仮組みし、寸歩や精度を確認しています。組み合わせ方を読み間違えたミスがいくつか見つかりました。



クランプと呼ばれる締め具を使って、各辺が直角になっていることを確認しながら、部品を組み立てます。ベニヤ板などの面材を用いない、框戸(かまちど)という形式の扉で、中にガラス板をはめ込んで完成します。